

平成27年度 北陸地方整備局 第4回事業評価監視委員会 議事録（概要）

1. 日 時 平成27年12月8日（火） 10時00分～12時30分
2. 場 所 新潟会場：北陸地方整備局 4階 共用会議室
富山会場：富山河川国道事務所 3階 大会議室
3. 出席者 委 員：大川委員長、川村委員、小熊委員、川邊委員、中村委員、
細山田委員、水野委員、山田委員
北陸地整：局長、次長、総務部長、企画部長、建政部長、河川部長、
道路部長、港湾空港部長、用地部長、営繕部長他

4. 審 議

（1）道路事業の再評価

■対応方針（原案）について

以下の事業について審議した結果、北陸地方整備局の再評価及び対応方針（原案）は妥当。

- 国道113号鷹ノ巣道路
- 国道159号金沢東部環状道路

■意見

○特になし。

- ・防災事業として位置付けて実施する事業については、規制値解消との関係を明確にすること。

（2）河川事業の事後評価

■今後の事後評価及び改善措置の必要性等について

以下の事業について審議した結果、今後の事後評価及び措置の必要性、事業評価手法の見直しの必要性はないものと判断する。

- 庄川総合水系環境整備事業

■意見

- ・環境事業の事後評価の手法について、今後とも精度向上を図るよう努力すること。

(3) 道路事業の事後評価

■今後の事後評価及び改善措置の必要性等について

以下の事業について審議した結果、今後の事後評価及び措置の必要性、事業評価手法の見直しの必要性はないものと判断する。

○日本海沿岸東北自動車道（荒川～朝日）

○国道8号滑川富山バイパス

■意見

- ・特に3便益に係る指標については、当初計画段階の予測と完成後の実績値を比較できるように努めること。
- ・バイパス事業として位置付けられる道路事業については、旧道部分を取り巻く社会情勢の変化など、環境面の把握にも努めること。
- ・維持管理費については、実績値を用いるように努めること。

以 上